

平成29年度 四国防災トップセミナー開催

テーマ: 確実に来る大規模災害に向けて
～被災自治体と災害報道の最前線より学ぶ～

目的: 四国内の市町村長と四国南海トラフ巨大地震対策戦略会議メンバーが一堂に会し、防災に関する講演の拝聴や意見交換等を通じて、見識を深め、地域防災力の向上を目指す。
(平成12年度から開催しており、今回が18回目の開催)

■日時: 平成30年2月1日(木) 14:30～17:15

■場所: 四国地方整備局 災害対策室(高松サンポート合同庁舎13階)

■出席者: 四国内77市町村(内、首長50名 出席率 65%)
四国南海トラフ巨大地震対策戦略会議メンバー(49機関)等
合計 約 300名

■基調講演

◆基調講演【1部】

『災害時に行政がなすべきこと～東日本大震災の経験・教訓から～』

岩手県 陸前高田市市長 戸羽 太氏

◆基調講演【2部】

『情報で命を守りたい 災害報道の最前線』

NHK災害報道記者 中村 淳氏



戸羽 太氏



中村 淳氏

■意見交換会

東日本大震災での経験を基に災害時のリーダーとしてなすべきことや、災害時における情報発信のあり方について意見交換をおこないました。



トップセミナー実施状況